水戸市告示第398号

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の２第１項の規定により、水道事業及び下水道事業の業務状況（令和８年４月１日～令和８年９月30日）を別紙のとおり公表する。

令和８年11月１日

水戸市長　　高　橋　　靖

水戸市水道事業業務状況説明書

（令和８年度　上半期）

自　　令和８年４月　１日
至　　令和８年９月 30 日

1　令和８年度上半期（令和８年４月１日～令和８年９月30日）の業務状況

(1) 事業の概況

給　水　件　数　　14万5,547件（令和８年９月30日現在）
給　水　人　口　　26万3,559人（令和８年９月30日現在）
上半期総配水量　　16,041,238㎥
１日平均配水量　　87,657㎥

(2) 予算の執行状況

収益的収支（給水などの営業関係収支）については、収入率が39.8%、支出率が19.4%となっており、主な収入は水道料金で、収入の95.6%を占めています。

資本的収支（設備投資の収支）については、収入率が2.8%、支出率が25.0%となっており、主な収入は工事負担金及び一般会計からの繰入金で、主な支出は建設改良費及び企業債償還金となっています。

執行状況については、次のとおりです。

（消費税及び地方消費税込）

区　分		予　算　額	収入済額/支出済額	収入率/支出率
収益的	収入	65億4,773万4千円	26億　820万8千円	39.8%
	支出	62億7,830万　　円	12億1,948万5千円	19.4%
資本的	収入	30億9,677万9千円	8,597万2千円	2.8%
	支出	66億4,410万5千円	16億5,983万8千円	25.0%

(3) 企業債の状況

水道事業会計の企業債残高は222億8,553万6千円であり、借入先区分別残高としては、財務省が23億1,622万5千円（10.4%）、地方公共団体金融機構が163億5,046万2千円（73.4%）、銀行等が36億1,885万円（16.2%）となっています。

2　令和７年度決算の状況

(1) 収入及び支出の状況

収益的収支については、事業収益6,153,984,591円（消費税及び地方消費税込6,755,400,920円）、事業費用5,759,757,418円（消費税及び地方消費税込5,982,440,145円）で、差引394,227,173円（消費税及び地方消費税込772,960,775円）の純利益となり、当年度未処分利益剰余金は394,227,173円となりました。

資本的収支（消費税及び地方消費税込）については、収入額2,618,045,879円、支出額5,740,724,395円となり、収入額が支出額に不足する額3,122,678,516円は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

(2) 企業債の年度末残高

区　分	現　在　高
水　道　事　業　会　計	231億3,050万5,492円

水戸市下水道事業業務状況説明書

（令和８年度　上半期）

自　　令和８年４月　１日
至　　令和８年９月 30 日

1　令和８年度上半期（令和８年４月１日～令和８年９月30日）の業務状況

(1) 事業の概況

水洗化件数　　10万2,315件（令和８年９月30日現在）

水洗化人口　　19万8,020人（令和８年９月30日現在）

(2) 予算の執行状況

収益的収支（汚水の処理などの事業活動における収支）については、収入率が55.8%、支出率が12.5%となっており、主な収入は下水道使用料で、収入の35.2%を占めています。

資本的収支（下水道施設の建設などにおける収支）は、収入率が16.7%、支出率が30.5%となっており、主な収入は公共下水道事業受益者負担金及び一般会計からの繰入金で、支出の主なものは建設改良費及び企業債償還金となっています。

執行状況については、次のとおりです。

（消費税及び地方消費税込）

区　分		予　算　額	収入済額/支出済額	収入率/支出率
収益的	収入	97億8,305万3千円	54億5,870万2千円	55.8%
	支出	96億7,287万9千円	12億1,178万　円	12.5%
資本的	収入	84億3,052万7千円	14億　811万8千円	16.7%
	支出	126億6,519万9千円	38億6,522万4千円	30.5%

(3) 企業債の状況

下水道事業会計の企業債残高は602億3,326万4千円であり、借入先区分別残高としては、財務省が155億9,775万2千円（25.9%）、地方公共団体金融機構が404億2,656万3千円（67.1%）、銀行等が42億　894万円9千円（7.0%）となっています。

2　令和７年度の決算状況

(1) 収入及び支出の状況

収益的収支については、事業収益9,204,181,600円（消費税及び地方消費税込9,548,724,381円）、事業費用8,967,089,710円（消費税及び地方消費税込9,174,227,560円）で差引237,091,890円（消費税及び地方消費税込374,496,821円）の純利益となり、当年度未処分利益剰余金は237,091,890円となりました。

資本的収支（消費税及び地方消費税込）については、収入額4,868,559,934円、支出額は8,947,713,242円となり、収入額が支出額に不足する額4,079,153,308円は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

(2) 企業債の現在高

区　分	現　在　高
下水道事業会計	622億1,508万　173円